

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

七戸町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

青森県上北郡七戸町

3 地域再生計画の区域

青森県上北郡七戸町の全域

4 地域再生計画の目標

2015年に15,709人であった七戸町の人口は2020年には14,556人まで減少し、2040年には1万人を下回り、2060年には5千人程度まで減少すると推計されている。また、2040年の青森県の総人口は2020年と比較して約25%減少するとされており、高い減少率となっているが、本町の減少率は約35%であり青森県の減少率を大きく上回っており、全国的にも減少率が極めて高い自治体であることが示されている。

人口減少の主な要因として、長年にわたり転出者数が転入者数を上回っており、社会増減のマイナス傾向が続いていることが挙げられる。社会減の主な要因としては、高校や大学進学時、就職時に多くの若者が転出していることが挙げられる。

特に生産年齢人口（15～64歳）の減少が顕著であり2020年は7,202人（2015年比△14.5%）、年少人口（15歳未満）も1,406人（2015年比△12.3%）と減少幅が大きく、5,943人（2015年比4.6%）の老年人口（65歳以上）の生活を支えることも難しくなり、地域の生活機能さえ失われる可能性もある。

産業については、当町の基幹産業は農業であるが、全産業に占める就業人口及び付加価値額の比率が全国に比べ高く、特化した産業の一つである。しかしながら、特に若い世代の減少とそれに伴う高齢化により、農業就業者数は5年間で約1割の減少が進んでいるという現状がある。

また、人口減少に直結する出産・子育てについては、未婚率は全国平均、県平

均より高く、平均初婚年齢は男女とも上昇傾向にあることから、結婚したいという希望をかなえるとともに地域住民の皆で子育てを支援する仕組みや環境づくりを推進することで、誰もが希望をもって、安心して子育てができるまちづくりを進めていかなければならないと考えられる。

さらに、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、特に、観光業や飲食業が大きなダメージを受け、生活態様の変化による地域コミュニティの衰退等が懸念される。

これらの課題に対応するため、デジタルの力を活用し、地方の社会課題解決や魅力向上の取組の深化・加速化を図りながら地域を維持し、若い世代の人口減少に歯止めをかけることが重要と考え「年間 30 人の子どもの数を増やしていくこと」を目標に掲げ、住みたい・住み続けたいと思える七戸町をつくっていく。

これを実現するために、以下の 4 つの基本目標を本計画で掲げる。

- ・基本目標 1 七戸町に経済効果をもたらすしごと・雇用を創出する
- ・基本目標 2 七戸町の住民の幸せを守り、住みたいという希望をかなえる
- ・基本目標 3 若い世代の結婚をかなえ、出産・子育てしやすい環境を整える
- ・基本目標 4 地域住民が輝き、地域全体が活気にあふれる地域づくりを行う

【数値目標】

5-2の ①に掲げる事業	K P I	現状値 (計画開始時)	目標値 (2028年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	野菜販売額	30億円	28億円	基本目標 1
	野菜作付面積※ 1	3, 106ha	3, 150ha	
	畑作関連補助金申請件数(年間)※ 1	61件	65件	
	認定新規就農者数	10人	27人	
	創業支援相談人数(年間延べ)※ 1	22人	40人	
	観光消費額※ 1	854百万円	1, 000百万円	

	道の駅利用客数	774,176人	1,000,000人	
	道の駅産直施設売上高※1	356百万円	374百万円	
	観光webサイトのアクセス数	117,466	300,000	
	転作作物等の作付面積※2	1,098ha	1,103ha	
	畑作関連補助金活用件数(年間)※2	446件	460件	
	林業総収入※2	24.0億円	25億円	
	創業スタートアップ支援事業補助金申請件数(年間)※2	1件	2件	
	道の駅産直施設売上高※2	356百万円	400百万円	
イ	新築住宅の建築数(年間)※1	60棟	66棟	基本目標2
	空き家バンク登録件数(年間)	6件	12件	
	子育て家族の転入世帯数(年間)※1	27世帯	33世帯	
	移住相談窓口の利用件数(年間)※1	171件	200件	
	移住定住webサイトのアクセス数(年間)	未実施	12,000	
	移住支援金支給者数(累計)※1	未実施	5件	
	町内宿泊者数(年間延べ)	8,766人	10,000人	
	ふるさと納税返礼品(体験型)利用者数	未実施	6人	
	新築住宅の建築数のうち、39歳以下世帯の割合※2	31.0%	38.0%	
	移住相談の問合せ件数(年間)※2	29件	70件	
ウ	交流イベント参加者数(年間延べ)※1	49人	100人	基本目標3
	普通出生率※1	5.07‰	6.3‰	
	文化芸術事業への参加者数(年間)	2,750人	3,000人	

	延べ) ※ 1			
	イングリッシュ事業の参加者数 (年間延べ) ※ 1	22人	40人	
	マッチングシステム「AI (あい) であう」登録者数 (年間) ※ 2	7 人	12人	
	普通出生率 (人口1000人あたりの出生数) ※ 2	3. 60%	6. 30%	
	文化芸術事業・異文化体験への取組団体数※ 2	8 団体	10団体	
	国際交流事業の参加者数※ 2	10人	20人	
	七戸公営柏葉塾の利用者割合※ 2	39. 8%	48. 0%	
エ	商店街コミュニティスペース利用者数 (年間) ※ 1	6, 215人	6, 500人	基本目標 4
	特定健診受診率	44. 5%	60%	
	健康増進スポーツ事業参加者数 (年間延べ)	258人	200人	
	オンライン申請可能な手続数※ 2	11件	67件	
	七戸町公式LINE登録者数※ 2	888人	2, 700人	
	自主防災組織数※ 2	5 団体	10団体	
	スポーツ施設利用者数 (年間延べ) ※ 2	68, 320人	74, 000人	

※ 1 2023 年度までに実施した事業の効果検証に活用 (目標値は 2024 年度時点)

※ 2 2024 年度以降に実施する事業の効果検証に活用

5 地域再生を図るために行う事業

5－1 全体の概要

5－2 のとおり。

5－2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

七戸町まち・ひと・しごと創生推進計画

ア 七戸町に経済効果をもたらすしごと・雇用を創出する事業

イ 七戸町の住民の幸せを守り、住みたいという希望をかなえる事業

ウ 若い世代の結婚をかなえ、出産・子育てしやすい環境を整える事業

エ 地域住民が輝き、地域全体が活気にあふれる地域づくりを行う事業

② 事業の内容

ア 七戸町に経済効果をもたらすしごと・雇用を創出する事業

（１） 農家等の所得向上を推進する事業

- ・稲作から収益性の高い転作作物への転換を推奨する事業
- ・収益性が高くかつ栽培環境に適している、にんにく、ながいも、ごぼう、トマトなどを中心に栽培を推奨する事業
- ・安心・安全な七戸産農作物のブランドイメージの定着を図るため、品質向上の推進とともに新たな付加価値を創出する事業
- ・生産性の向上を図るため、農地集約による作業効率の向上や新たな技術の導入検討を推進する事業
- ・森林環境譲与税等を活用した森林管理制度に基づいた取組を行い、林業経営を支援し、魅力ある林業を推進する事業
- ・スマート農林業の導入やデータの活用など作業の効率化や労働負担の軽減化を目指す取組を推進する事業

（２） 新規就農者の増加を推進する事業

- ・営農開始の経営基盤の脆弱な時期に、機械や施設の設備投資を支援し、イニシャルコストがかかるという農家リスクを解消し、新規就農者の不安の解消を図る事業
- ・農業関係機関が連携してニーズやタイミングに合った就農支援を提供するサポート態勢の構築を推進する事業
- ・ドローンや AI 等の技術を活用したスマート農業による農作業の効率

化や省力化を推進し、新規就農者の確保に向けた人材育成に取り組む事業

- ・農商工連携による販売促進や商品開発、付加価値向上への取組などを支援し、農業者がやりたいと思うことを実現できる支援体制の構築を目指す事業

(3) 安定した雇用の確保と安心して働ける環境を整備する事業

- ・誰もが活躍できる仕事を創出するため、創業を検討している方の「起業したい」という夢を全面的に支援する事業
- ・創業後も安心して事業を展開できるように、総合的かつ継続的に創業支援を推進する事業
- ・商店街に「しごと」を増やし、そこに集まる人が増え、賑わいを創出する取組を支援する事業
- ・空き店舗の利活用についての検討、利用促進を図る事業
- ・事業者が抱える雇用課題の把握と支援体制の環境整備により安定した雇用確保を図る事業
- ・産業の基盤となる交通、情報通信の整備促進を推進する事業
- ・若年層にとって魅力ある雇用の場を確保する事業
- ・企業立地促進条例に基づく奨励措置を講じてさらなる産業の振興と雇用拡大を図る事業
- ・テレワークやワーケーションなどの働き方に対応できる環境の整備や事業所誘致の取組を進め、二拠点居住や「転職なき移住」などを含めた多様なライフスタイルの実現が可能となるよう推進する事業

(4) 道の駅を拠点とした地域産業を振興する事業

- ・「道の駅しちのへ」を町の魅力を発信する拠点として位置づけ、多くの人を呼び込み、さらなる認知度の向上、交流人口の拡大、農業の振興、町内消費の促進など経済活動の活性化を図り、地域の特性を活かした産業を振興する事業
- ・地元産品を活用した「七戸ならではの」のオリジナル商品や飲食メニューを開発しまちの稼ぐ力を高める事業
- ・県や近隣市町村との連携を図りながら、観光客の周遊促進や観光 PR

活動を活性化させ誘客を図る事業

- ・DX、ウィズコロナ・アフターコロナ、カーボンニュートラルなど急速に変化する時代に対応するため、地域全体で稼ぐ仕組みを構築し、地域経済の活性化を推進する事業

等の事業により、七戸町に経済効果をもたらすしごと・雇用を創出する。

イ 七戸町の住民の幸せを守り、住みたいという希望をかなえる事業

(1) 居住環境の整備と移住定住を促進する事業

- ・新築住宅の整備促進に向け、道路や上下水道、通信設備などを整備し、住民が生活しやすい環境を整える事業
- ・豊かな自然や景観などの地域資源、暮らしに関する情報など、多くの人に町の魅力を知って貰えるようなプロモーション活動をインターネットやSNSを中心に展開する事業
- ・子育て世帯の移住者が増加するよう、移住体験を通して移住者や移住検討者の求める相談内容に的確に対応し、必要とされる情報を速やかに提供する事業
- ・空き家や空き地の利活用については、町内の事業所等と連携を図りながら移住・定住者の増加に繋げる事業

(2) 関係人口を拡大する事業

- ・町外から人を呼び込むイベントや事業が多数開催し、交流人口の拡大が図られる事業
- ・将来の移住に向けた裾野を拡大するため、当町の観光資源の活用のみならず近隣市町村との周遊を取り入れた広域観光を視野に入れながら七戸町のファンをつくり、七戸町と継続的に関わりを持つ「関係人口」を創出する取組を推進する事業

等の事業により、七戸町の住民の幸せを守り、住みたいという希望をかなえる。

ウ 若い世代の結婚をかなえ、出産・子育てしやすい環境を整える事業

(1) 結婚希望者のサポートを強化する事業

- ・青森県と共同で運営するあおもり出会いサポートセンターと連携しながら、結婚したいという希望をかなえるために必要な施策を推進する事業
- ・自主的に企画運営する交流イベント活動や周辺地域と連携した事業を支援し、人と出会い交流できる事業の活性化を促進する事業
- ・マッチングシステムや SNS などインターネットを活用して出会いを求める人を支援する事業

(2) 若い世代の出産・子育てに係る経済的支援事業

- ・若い世代の経済的負担を軽減し、子育て支援サービスの充実を推進する事業
- ・子育て世帯はデジタルネイティブ世代が多いことから、各種申請書等のオンライン化を進め、利便性を向上する事業
- ・長期的な視点での子育て支援策を検討しながら現在行っている子育て支援策を継続して実施し、安心して子どもを産み育てられる環境を充実させる取組を推進する事業

(3) 教育環境の充実により地域ぐるみで子育てを支援する事業

- ・ICT の活用をはじめとした学習環境・学校施設の整備を図る事業
豊かな心を育み、大きく変化する社会や経済に対応できる幅広い知識と柔軟な思考力を身につけられるような教育を推進する事業
- ・地域の歴史や文化を学び、郷土への誇りを醸成する取組を推進する事業
- ・音楽、ダンス、演劇、美術、伝統芸能などの鑑賞や、様々な文化・芸術の創造活動に取り組み、子どもの自由な発想や感性を育てる機会を提供する事業
- ・外国人と交流できる機会を拡大し、コミュニケーション能力を養い異文化への関心や理解を深める取組を推進する事業
- ・地域の核となる七戸高校の魅力を向上させる取組として「七戸公営柏葉塾」を運営し、地域と積極的に関わるキャリア教育等を行いながら次世代を担う生徒を育成する事業

等の事業により、若い世代の結婚をかなえ、出産・子育てしやすい環境を

整える。

エ 地域住民が輝き、地域全体が活気にあふれる地域づくりを行う事業

(1) 持続可能な地域づくりを推進する事業

- ・デジタルの力を有効に活用し、地域の個性を生かしつつ魅力ある地域づくりを推進する事業
- ・住民主体で行うイベントやコミュニティ活動による地域住民の交流を促進する事業
- ・地域と地域との連携やネットワーク構築などの検討を進めながら、地域が抱えるそれぞれの課題に適した解決策を模索し、全世代が活躍し参画できる環境づくりを進め、全員参加型の社会の推進を図る事業
- ・高齢化の急速な進行に対応するため、コミュニティバスをはじめ多様な交通手段を検討するとともに、交通系 IC カードや電子マネーを利用する運賃決済及び乗車券のペーパレスを目指す事業
- ・産業、暮らし、インフラ、交通など様々な分野の脱炭素化を推進する事業

(2) 健康づくりとスポーツ活動を推進する事業

- ・健康は毎日の生活の基盤であるという事を認識し、町民一人ひとりが生涯を通じて健康づくりのために学び、話し合い、実行できるよう、疾病予防や健康づくりについて、住民が関心を持って主体的に取り組めるような施策や環境づくりを推進する事業
- ・関係機関と連携を図りながら人材の育成、確保、有効活用を図るとともに DX を活用した業務の効率化を推進し質の高いサービスを提供できるような体制の構築を推進する事業
- ・スポーツ教室・大会の開催や各競技団体による普及活動支援を通じて、スポーツに継続的に親しむことができる環境をつくり、町民一人ひとりの体力・技術の向上と健康増進を推進する事業

等の事業により、地域住民が輝き、地域全体が活気にあふれる地域づくりを行う。

※ なお、詳細はデジタル田園都市国家構想の実現に向けたまち・ひと・し

ごと創生七戸町総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の数値目標に同じ。

④ 寄附の金額の目安

432,200 千円（2020 年度～2028 年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度7月頃に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取り組み方針を決定する。検証後速やかに本町公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2020 年 4 月 1 日から 2029 年 3 月 31 日まで

6 計画期間

2020 年 4 月 1 日から 2029 年 3 月 31 日まで